

平成23年8月1日（月）

佐野 博之

平成23年度「経済学入門Ⅰ」試験問題

＜試験時間＞14：30～15：50（80分）

＜受験上の注意＞

- ・マークシートの「学生番号」欄には、学生番号の下5桁を記入しマークしてください。
- ・マークシートの「名前」欄に氏名を書き入れることを忘れないでください。
- ・設問は全部で20問です。マークシートのAの段1～20にマークしてください。
- ・各設問における4つの選択肢から1つの正解を選び、マークしてください。
- ・正解を掲示（E-learningを含む）しますが、得点は掲示しません。問題用紙にも自分の解答をチェックして、後で自己採点してください。

＜配点＞ 各5点。

問1 トレードオフに関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①個人は時間が限られているからと言って、トレードオフに直面するわけではない。
- ②資源が有効に利用されていないときはいつでも、個人や企業はトレードオフに直面する。
- ③トレードオフとは、他のものに使える資源を減らさずに、あるものに使う資源を増やすことができるような現象を言う。
- ④資源が希少であれば、個人や企業はトレードオフを避けられない。

問2 市場と交換に関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①市場では、人々が自発的に交換を行うインセンティブを必要としない。
- ②人々が市場での取引に参加するときはいつでも、交換のインセンティブを持つ。
- ③家計は資本市場において、買い手として行動する。
- ④あるXという財の代わりとなるような財の価格が上昇すれば、X財を購入するインセンティブは低下する。

問3 市場における資源配分の効率性に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ①公害や環境汚染が存在するとき、通常、市場のみでは効率的な資源配分を達成できない。
- ②情報の非対称性が存在すると、市場での取引量が過大になるおそれがある。
- ③保険市場で効率的な資源配分が達成できないのは、保険会社の方が情報不足に陥っている

からである。

- ④株主にとって必要な経営者に関する情報が不完全であるために、資本市場がうまくいかない可能性がある。

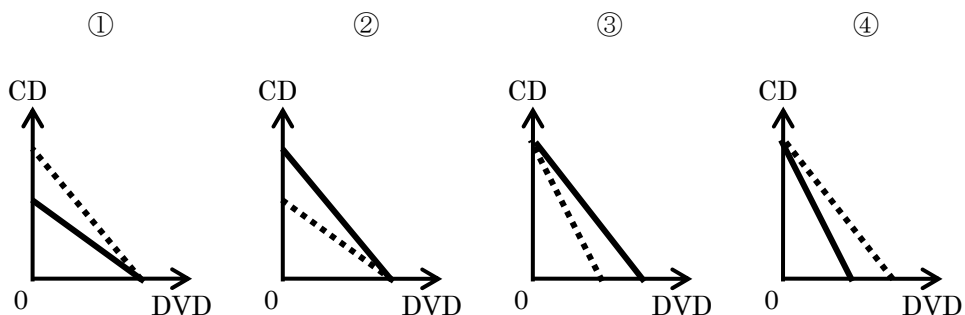
問4 市場と分配に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ①市場による富や所得の分配方法が公正であるとする人もいる。
 ②公平性と効率性のトレードオフとは、所得格差を是正する代わりに資源配分の効率性が犠牲にされることを言う。
 ③不平等な所得分配が実現している社会では、ローレンツ曲線は直線になる。
 ④市場が効率的な資源配分を達成しても、それが公正な所得分配であるとは限らない。

問5 機会集合に関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①予算制約線の傾きの絶対値は相対価格であり、一方の財を1単位手に入れるために手放さなければならない他方の財の量を意味する。
 ②消費者（家計）にとっての機会集合とは、予算制約線上の点のみからなる消費の組合せの集合である。
 ③財の生産における収穫逓増により、生産可能性曲線は外側にふくらんだ形状になる。
 ④生産可能性曲線が外側にふくらんだ形状をしているならば、ある生産物を追加的に一定量増やせば増やすほど、その機会費用はだんだんと小さくなる。

問6 ある個人が一定の予算を DVD と CD の購入にあてるものとする。CD の価格が下がったとして、価格変化前と変化後の予算制約線を描いた以下のグラフの中で正しいものを一つ選びなさい。ただし、変化前の予算制約線は実線、変化後は点線で表されている。



問7 バターの量を x 、大砲の量を y で表し、社会の生産可能性曲線が

$$y = -\frac{1}{50}x^2 + 300$$

で与えられるとき、以下の文章の空欄に当てはまる語句および数字の組合せの中で正しいものを一つ選びなさい。

バターを100生産するとき、大砲の生産が a) _____ 未満ならば、資源配分は非効率である。ここで、バターが10だけ減らされれば、大砲は b) _____ 増やすことができるが、さらにバターが10減らされれば、大砲の増産可能な量は c) _____ に減少する。このような現象が起こるのは、生産において d) _____ の法則が働いているためである。

	a	b	c	d
①	50	38	42	収穫逓減
②	100	38	34	収穫逓減
③	100	34	38	収穫逓増
④	150	38	34	収穫逓増

問8 ある完全競争市場に財を供給する企業を考える。この企業の限界費用（MC）は、

$$MC = 200q + 100 \quad (q: \text{生産量})$$

であるとする。以下に示されている2つの市場価格の下で、この企業の利潤を最大にする生産量の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

市場価格：	2,500 円	3,500 円
①	24	17
②	24	34
③	12	17
④	12	34

問9 A国とB国の2国を考える。両国ともにテレビと豚肉を生産することが可能であり、各財の生産に要する労働時間は以下の表の通りである。

表：各財の生産に必要な労働時間

	A 国	B 国
テレビ1台の生産に必要な労働時間	10時間	12時間
豚肉1kgの生産に必要な労働時間	8時間	15時間

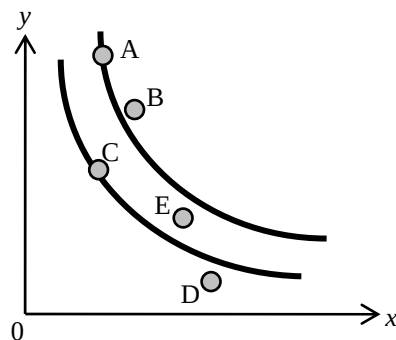
2財のトレードオフは一定として、以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①豚肉の量で測ったテレビの機会費用はA国が0.8kg、B国が1.25kgである。
- ②テレビの台数で測った豚肉の機会費用はA国が0.8台、B国が1.25台である。
- ③A国は2財ともに比較優位を持っている。
- ④A国の比較優位財はテレビであり、B国の比較優位財は豚肉である。

問10 問9と同じ状況において、以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①2国が貿易を行うと、A国は利益を得るがB国は利益を得ない。
- ②A国はテレビに、B国は豚肉にそれぞれ特化して生産し貿易を行えば、両国ともに利益を得る。
- ③A国は豚肉に、B国はテレビにそれぞれ特化して生産し貿易を行えば、両国ともに利益を得る。
- ④2国が貿易を行うと、B国は豊かになりA国は貧しくなる一方である。

問11 以下のグラフには、無差別曲線と5つの消費の組合せA, B, C, D, Eが描かれている。これらの消費の組合せをこの消費者が選好する順に並べたものとして正しいものを一つ選びなさい。



- ①A, B, D, E, C ②B, A, C, E, D ③A, B, C, E, D ④B, A, E, C, D

問12 無差別曲線と限界代替率に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ①同じ無差別曲線上の消費の組合せはどれも同じ効用をもたらす。
- ②無差別曲線は通常、原点に対して凸の右下がりの曲線となる。
- ③無差別曲線が原点に対して凸であることは、限界代替率が逡増することを意味する。
- ④無差別曲線の接線の傾きの絶対値は限界代替率である。

問13 個人の2財についての最適消費に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ① 2財の最適な消費の組合せは、無差別曲線が予算制約線と接する点で与えられる。
- ② 2財の最適な消費の組合せは、無差別曲線が予算制約線と交わる点で与えられる。
- ③ 2財の最適消費点では、限界代替率と相対価格（2財の価格比）が等しくなっている。
- ④ 2財の最適消費点より高い効用をもたらす消費の組合せはどれも予算を超えている。

問14 需要曲線に関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ① 需要法則が成り立っていても、個人の需要曲線は右下がりになるとは限らない。
- ② 市場需要曲線は、市場に参加するすべての個人の需要曲線を垂直和したものである。
- ③ 財Yが財Xの代替財であるとき、財Yの価格が下がれば財Xの需要曲線は左方にシフトする。
- ④ 財Yが財Xの補完財であるとき、財Yの価格が上がれば財Xの需要曲線は右方にシフトする。

問15 消費者余剰に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ① ある財の追加1単位に対して支払っても良いと思う金額が価格を上回っていれば、この消費者はその財の消費量を1単位増やす。
- ② ある消費者にとっての余剰とは、その消費者が一定の消費量に対して支払っても良いと思っている総額から実際の支払額を差し引いたものである。
- ③ 需要法則が成り立つとき、一定の消費量に対して支払っても良いと思っている総額と実際の支払額が一致し、余剰がゼロになることがある。
- ④ 市場全体の消費者余剰はその市場に参加するすべての消費者の余剰の合計であり、価格の上昇とともに減少する。

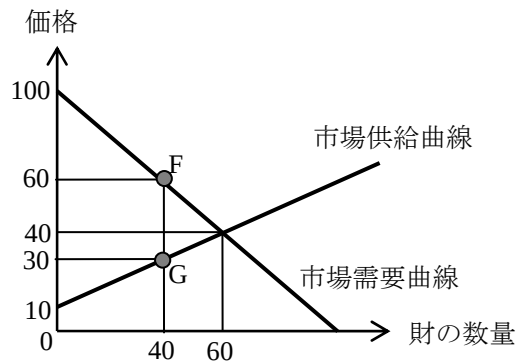
問16 市場均衡に関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ① 供給面の条件が不変なのに市場価格の下落が観察されるとしたら、需要曲線を左にシフトさせる何らかの変化が起こり、超過供給が発生したことによると推察できる。
- ② 需要面の条件が不変なのに市場価格の下落が観察されるとしたら、供給曲線を右にシフトさせる何らかの変化が起こり、超過需要が発生したことによると推察できる。
- ③ ある財の市場が均衡しているとき、この財を生産するための投入物価格が下落すると、超

過需要が発生し価格が上昇する。

- ④ある財の市場が均衡しているとき、この財を生産するための投入物価格が上昇すると、超過供給が発生し価格が上昇する。

問17 以下のグラフに関する記述の中で正しいものを一つ選びなさい。



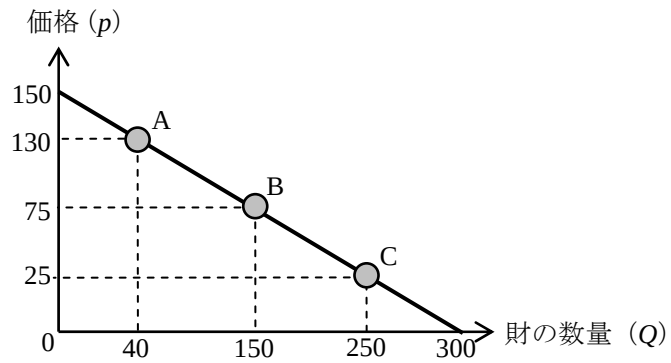
- ①F点における社会的余剰は2400であり、市場均衡のときより300だけ少ない。
 ②F点における社会的余剰は2700であり、市場均衡のときより300だけ少ない。
 ③G点における社会的余剰は2700であり、市場均衡のときより200だけ少ない。
 ④G点における社会的余剰は2400であり、市場均衡のときより200だけ少ない。

問18 社会的余剰と効率的な資源配分に関する以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①市場均衡点においては、必ずしも社会的余剰は最大化されない。
 ②市場が効率的資源配分を実現するためには、その市場が競争的であるという前提条件が必要である。
 ③政府が競争市場の均衡価格よりも低い価格に規制すれば、市場均衡よりも社会的余剰を増やすことができる。
 ④厚生経済学の第一基本定理とは、市場が効率的な資源配分に失敗するというものである。

問19 以下のグラフには、 $p = 150 - 0.5Q$ で与えられる線形の市場需要曲線が描かれている。

A, B, C の各点における価格弾力性の組合せの中で正しいものを一つ選びなさい。



	A	B	C
①	1.625	0.25	0.05
②	3.25	0.5	0.1
③	6.5	1	0.2
④	13	1	0.25

問20 政府が財1単位当たり t 円の税を生産者に対して課すものとする。このとき、以下の記述の中で正しいものを一つ選びなさい。

- ①必需品よりも奢侈品により高い税率を課すことは逆進的と言える。
- ②奢侈品よりも必需品への課税の方が消費者への転嫁分が小さくなる。
- ③奢侈品の方が必需品よりも価格弾力的なので、奢侈品に課税した方が社会的余剰の損失は小さい。
- ④必需品の方が奢侈品よりも価格非弾力的なので、必需品に課税した方が社会的余剰の損失は小さい。